

平成 30 年 9 月 21 日

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会
会員各位

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会
ガイドライン委員会委員長 松本 雅則
新鮮凍結血漿使用ガイドライン小委員会 委員長 松下 正

科学的根拠に基づいた新鮮凍結血漿 (FFP) の使用ガイドライン第 2 版(案)
に対するパブリックコメント募集のお知らせ

輸血医療において、医療者と患者が特定の臨床状況での適切な診療の意思決定を行っていくには、科学的根拠に基づいた診療ガイドラインの存在が不可欠です。このような観点から、日本輸血・細胞治療学会は、「科学的根拠に基づいた新鮮凍結血漿 (FFP) の使用ガイドライン」を発行し、これを土台として厚生労働省は、「血液製剤の使用指針」の改訂を平成 29 年に行いました。ガイドライン委員会では一連のガイドラインの改訂に着手し、同時に AMED 研究開発事業「さらなる適正使用に向けた、血液製剤の使用と輸血療法の実施に関する研究」がスタートしております。現代の臨床医学の進歩はめざましく、わが国において最新の知見に基づいた適切な血液製剤の使用が行われるためには、継続的にエビデンスの収集→評価→統合→推奨のサイクルを行い、ガイドラインのアップデートを行っていく必要があります。今回、2015 年以降に利用可能となった新たなエビデンスをこれまでのものに追加し、エビデンス総体を再構成、再検討することにより、よい FFP の適切な使用方法を提案することといたしました。

これまで通り日本輸血・細胞治療学会のガイドラインは、医療従事者が血液製剤を使用する際に適切な判断を行うための支援となり、もって FFP の適正使用を推進し、治療の向上を図ることを目的として作成されています。本ガイドラインは科学的根拠に基づいて作成されていますが、これらは収集されたエビデンスを総合的に評価・記述したものであって、画一的にその使用を行うことを強制するものではありません。皆様におかれましては本ガイドラインに対し広くご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

パブリックコメント募集締め切り： 平成 30 年 10 月 20 日

募集方法： E-mail で pub-ffp2@jstmct.or.jp までご意見をお送りください。